

## 《春号》

2025. 4. 15

## あゆみ

Vol. 91

&lt;発行&gt;

社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会  
大阪府肢体不自由児者父母の会連合会  
〒540-0006  
大阪市中央区法円坂一丁目1番18号  
大阪市教育会館  
TEL:06(6940)4181 FAX:06(6943)4661  
E-mail:info@daishikyoo.or.jp  
ホームページ:https://www.daishikyoo.or.jp

## 2025年度事業計画

社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会  
理事長 野間田 徹

## 「大肢協があって良かった」と言われるような法人に!!

## ◆2024年度 3年に一度の報酬改定◆

2024年4月に、3年に一度の報酬改定が行われました。現在のところ、報酬改定は、3年に一度しか実施されませんので、現状の報酬のまま今後2年間を運営することになります。そのため、この2024年度をどのような状態で終えるのかが、大きな関心事でした。最終的な評価は、決算を待つこととなりますが、なんとか報酬改定を良い形で乗り越えることが出来たと考えています。ただ、この3年に一度の報酬改定では、物価上昇や他業界の賃金上昇に対応できないことが問題となっており、今後も厳しい経営環境での運営になることは、否めません。

## ◆2025年問題と2040年◆

さて、いよいよ2025年度を迎えることとなりました。2025年度には団塊の世代が75歳となり、介護ニーズが高まる一方で、介護人材が不足する、いわゆる「2025年問題」が起こるとされてきました。大肢協としても、この問題に対応すべく、「福祉人材の確保・育成・定着」を最優先課題として取り組んできたところです。

厚生労働省は、2023年度の全国の介護施設や事業所で働く職員が初めて前年度より減少したと発表しました。要介護者が増え続ける中での介護職員の減少は、介護保険制度が始まった2000年度以来

初めのことです。

また厚生労働省は、介護サービス需要がピークを迎える2040年を新しい目標年と位置付け「サービス提供体制等のあり方検討会」を立ち上げました。つまり、2025年度は、これからさらに進む人材不足や社会保障費の増大などの社会問題が、さらに深刻化していく始まりの年度ということが出来ます。

## ◆大肢協 創立70周年と中期計画◆

大肢協は、この2025年度で創立70周年を迎えます。この間大肢協は、障害のある人たちの命と尊厳を守るために、利用者とその家族と共に歩んできました。重ねてきた事業の実績は、大きな強みであり、地域になくてはならない存在となっています。

これからも、厳しい経営環境の中にあっても、さらに地域の信頼に応え地域の人達から「大肢協があって良かった」と言われるような法人となっていかなければなりません。

この2025年度のスタートにあたり、大肢協の中期計画を策定しました。当面この中期計画を大肢協の未来を指し示す羅針盤として、全職員の協力によって大肢協の活動を活性化し、新しい挑戦、新しい価値の創造へと進んでいくことを期待しています。

## 大肢協 4つの基本姿勢

## I. 福祉人材に対する基本姿勢

～よい人材を採用し、育成し、定着させ次の世代を創る～

1. 人材の確保・採用計画に沿った若年層採用活動の重点実施
2. 人材の定着・コミュニケーションの活性化
  - ・マネジメント力向上
  - ・研修や面談等による働きやすい職場風土の構築
3. 人材の育成・法人研修制度のレベルアップ・キャリアパス
  - ・評価制度・メンター制度などの導入
4. 人材の創造・幅広い業務に対応できるハブ人材の育成
  - ・次世代に向け工夫とチャレンジができる職員の育成

## III. 社会に対する基本姿勢

～地域社会の一員として地域への貢献を積極的に行う～

1. 地域における公益的な取組 地域における公益的な取組の推進
  - ・大阪府肢体不自由児者父母の会連合会と連携していく。
  - ・より魅力的な社会参加の活動を行っていく。
  - ・他法人、他団体との連携を強め、地域のネットワークの構築に努める。
2. 魅力ある法人イメージ、ブランドイメージを高める情報発信を進める。大肢協事業の見える化を推進する
  - ・ホームページの更新。大肢協事業のPR。SNSの活用。(ホームページ委員会)
  - ・機関紙「あゆみ」の紙面充実。
3. 災害に強い法人になり、地域社会に貢献する
  - ・災害時に地域に貢献できるように災害に強い大肢協を目指す。
  - ・そのことが大肢協を守ることになる。
  - ・BCPの充実(大肢協の職員・家族を守ることが、大肢協を守ることにつながる)(災害対策委員会)

## II. 支援に対する基本姿勢

～支援を必要とする全ての人のニーズに応じていく姿勢、自己決定を保障し、支援していく姿勢を持つ～

1. 人権と、人としての尊厳の尊重
  - 多様化、複雑化する地域社会のニーズを把握し、それにに応じていく姿勢を持つ。
  - ・大肢協の基本理念を明確化し、全職員に浸透させる。
  - ・自己決定支援について、全職員が学び、深めていく。
  - ・虐待を許さず、人権侵害ゼロを宣言する。
2. 魅力あるサービス、良質なサービスの提供
  - 利用者の立場に立った良質なサービスを提供する姿勢を持つ。
  - ・職員行動規範の浸透。・業務手順・マニュアルの策定。
  - ・専門性を高めるための取組、職員研修の充実。
3. 入所施設・GHにおける生活・利用環境の整備
  - 安心・安全なサービスを提供する姿勢を持つ。
  - ・快適な生活環境・利用環境の整備を行う。(定期的なメンテナンス等)
  - ・生活の質の向上につながる支援を行なう。(プライバシーへの配慮や画一的でない日常行事など)

## IV. 経営に対する基本姿勢

～社会環境が大きく変化する中であっても、利用者の信頼に応え、継続して充実したサービスを提供していけるよう、安定的な法人運営を目指す～

1. 経営者としての役割(大肢協理念の周知、環境変化への適切な対応等)
2. コンプライアンス(法改正、制度改正、法令順守、監査、実地指導の対応力等)
3. 社会的責任の徹底
4. 組織強化(責任体制の明確化、魅力ある組織づくり)
5. 健全な財務規律の確立(資産計画の策定)
6. 安全管理・リスクマネジメント(メンタルヘルス、マニュアル化、リスク管理)
7. 災害対策(事業継続体制の確立等)

### 大肢協 笑福亭笑瓶 三回忌追善落語会

理事長 野間田 徹

去る2月21日(金)の夕方、天満天神繫昌亭にて笑福亭笑瓶さんのお弟子さんの笑福亭笑助さんにより三回忌追善落語会が開催されました。

当日のプログラムの中の文章には、「師匠は、26歳から亡くなるまで40年間、社会福祉法人に寄付活動をしていました。それを奥さん以外の誰にも語ることなく続けていた。その姿勢は、芸人としてだけではなく、一人の人間として頭が下がります。」と書かれていました。

当日は、同門の笑福亭晃瓶さん笑福亭由瓶さんの2人が落語を披露されました。また、ゲストとしてガダルカナル・タカさんが出演され、笑瓶さんとの色々なエピソードが語られました。



笑福亭笑助さんと  
繁昌亭にて

トリでは、笑助さんが「地獄(じごく)八景(ばっけい)亡者戯(もうじゃのたわむれ)」という70分にもわたる大ネタを披露され、追善落語は、お開きとなりました。利用者さんもお一人ガイドさんと一緒に来て落語を楽しまれました。

### 大肢協 大相撲春場所にぴよんぴよん教室がご招待いただきました!

事務局次長 稲原 珠実

3月10日(月)、日本相撲協会さま、大相撲東西会さまのご厚意により毎年春場所の二日目にご招待いただいております。今年も総勢約100名の難聴児とその保護者が観戦いたしました。子どもたちに特に人気なのが翔猿関、明生関、大の里関、阿炎関の各力士です。うちわやタオルを大きく振って大きな声で応援することができました。

今場所は新横綱お披露目の場所となり、会場は大盛り上がり。ぴよんぴよん教室の子どもたちも大きなお相撲さんが大好き。親子や友達同士で大変楽しいひと時を過ごすことができました。



### 大肢協 大肢協研修実施レポート

理事長 野間田 徹

大肢協では、年間で様々な職員研修を行っています。4月の新入職員研修では、ペーパータワーに挑戦しました。チームで知恵を出し合いながら紙で出来るだけ高いタワーを作ります。

5月には1年目職員のフォローアップ研修を行いました。1年間の仕事をお互いに振り返りました。誰も欠けることなく、再会できました。

大肢協としての研修テーマは、昨年に引き続き「意思決定支援」について深めました。各事業所から職員が参加してのキャリアアップ研修(年2回、グループワーク形式)では、ロールプレイを取り入れました。また、今まで講師をした経験のない職員が講師に挑戦しました。

さらに主任研修、人権研修や外部講師による研修を実施しました。外部講師として、弁護士の小野順子氏による「意思決定支援の基礎」、かざみどり相談室 主任相談支援専門員 かざみどり塾 塾長宮崎充弘氏による「利用者主体の意思決定支援について」の講義を受けました。



キャリアアップ研修



人権研修

### 大肢協 第11回 地球兄弟チャリティーコンサート

主催：大阪梅田ライオンズクラブ

事務局長 松井 宏亮

3月15日(土)、大阪梅田ライオンズクラブ様のご厚意により「地球兄弟チャリティーコンサート」のご招待を受け、うめきたSHIPホールに行ってきました。

この「地球兄弟プロジェクト」は、世界の紛争、貧困、人権、環境問題など平和活動や国際協力の推進に寄与するものです。

今回の出演は、河口恭吾さん、佐合井マリ子さん、はしもとねねさん、SATSUKIさんの4人でした。

当日は、フォークソングを聴きながら、なつかしい気持ちに浸りました。

入場料収益は、当協会にご寄付いただくことになっています。開催のためにご尽力をいただいた梅田ライオンズクラブの皆様、アーティストの皆様や運営スタッフの皆様へ感謝です。



### 大肢協 わくわくの陶芸体験!

本部事務局 喜田 美佳

2月15日(土)、伊丹空港と茨木市豊川コミュニティセンターで「アトリエ信」さんご指導のもと陶芸体験をしました。お天気にも恵まれ、伊丹空港では滑走路を走る飛行機がとても綺麗に観え、離陸するタイミングには皆さんの歓声「おー!」が一つになって聞こえていました。陶芸体験での表情はとても楽しそう。皆さん集中して土を触っておられました。「焼き上がり、手元に届くのが2か月後」と聞き「忘れてしまうわー」と笑っておられました。仕上がりが楽しみです。



#### 参加者の感想

- ★飛行場たのしかった。陶芸おもしろかった。お弁当おいしかった。 福沢 紳治
- ★初めての陶芸で、少し緊張しました。大変やったけど、やってみて良かったです。お茶碗が焼き上がってくるのが楽しみです!伊丹空港の見学、買い物も楽しかったです。また行きたいです。 三谷 悦子
- ★みんなとバスに乗ってのお出掛けが嬉しかった。陶芸で写真立てを作れて良かった。皆に褒められて嬉しかったです。また行きたいです! 行成 智子

大肢連

## すずらん福祉会へ 施設見学に行ってきました！

堺市 山本 眞由美

2月26日(水)、会員12名で福島区の「社会福祉法人すずらん福祉会」へ見学に行きました。新築の3階建ての建物に生活介護、居宅介護、ショートステイがあり、1階、2階では利用者さんが細かい手芸等の作業をされていました。機械浴ができるお風呂もあり週2日入浴サービスがあります。

3階の地域交流室で設立のお話を聞かせていただき、長年の地域の方々のご支援や繋がりが、今があるのだと思いました。

少し離れてグループホームが2棟ありました。グループホームではいろいろな創意工夫がされていて、各部屋に電気メーターがあり、部屋からはハイハイしてトイレで用を足せる造りになっているなど感心することばかりでした。食事も手作りであることでアットホームな雰囲気は何よりよかったです。



大肢連

## 令和6年度事業報告

会長 橋本 佳子

4月24日(水)に総会を、ホテルアウィーナ大阪にて開催し、その後結成60周年の祝賀会を行いました。

第57回全肢連全国大会(第58回近畿肢体不自由児者福祉大会奈良大会併催)は奈良県・なら100年会館で開催され、大阪からは2日間で延べ70名と沢山の方の参加がありました。

遠隔操作の分身ロボットや、奈良時代からの医療福祉制度、インクルーシブ防災、本人が自分らしく生きるための発表等がありました。

近畿ブロック地域指導者育成セミナーは、和歌山県・ホテルアパローム紀の国にて災害時に関する講演等があり、4名が参加しました。

全肢連のさわやかレクリエーション事業は、「親・家族交流会」として、難波のクロスホテル大阪にて60名が参加し、医療的ケアのある方のグループホームでの話を聞かせてもらい、食事を楽しみました。その他、5市1区の父母の会が会員交流や見学会等を行いました。

対府要望や国との応接は、今回も例年以上の回答をいただけませんでしたが、ブロック懇談会や相談事業でのご意見・問題点をこれからの要望へ反映して続けていきます。

チャリティバザーは、八尾市山城町公園にて、大勢の会員の方のご協力のもと開催できましたが、集荷等で課題が多く、縮小が検討されました。大阪府肢体不自由者協会との共催事業の日帰りレクリエーションは、「東大寺と金魚ミュージアム」「いちご狩り」を開催しました。施設見学会は、福島区父母の会が立ち上げられた「社会福祉法人すずらん福祉会」が、移転して新築されたので見学に行きました。

令和6年度も計画通りの事業を実施することができました。ご参加、ご協力ありがとうございました。



会長 知念 輝子

港区父母の会は、現在、9名で活動しています。

みんな出掛けること、食べるのが大好きで、作業の合間に外出することを楽しみに活動しています。

まだ寒が残る3月8日(土)、「いちご狩り」に付添いも含め11人で行ってきました。

岸和田市にある緑に囲まれた高台のビニールハウスの中は暖かく、赤く輝いた美しいいちごが目に入りました。到着して早速、みんなで収穫にとりかかり、各自摘んだ大きないちごの他に飲み物や大福、ケーキなどの用意もあり、好きな組み合わせで食べたりして、みんな笑顔いっぱいでした。帰路の途中、岸和田サービスエリアに休憩がてら寄り買い物も楽しみました。

来年度もしっかり計画を立て、楽しく活動していきたいと思います。

大阪府  
受託事業

## 日帰りレクリエーション

### 「いちご狩り」

開催しました！



去る3月8日(土)、リフトバス2台、総勢69名で府内4カ所より出発し、岸和田市にある「いちご畑はる」へ日帰りレクリエーションに行きました。

いちごスイーツが食べ放題で、皆さん堪能されていました。今回は白いいちごもあり珍しさでとても人気がありました。楽しい1日を過ごしました。

### 参加者の感想

★温室に入るなりいっぱいの一ちごの香りが漂い、たわわに実ったいちごが目に入りました。新鮮ないちごを頬張りながらケーキ、大福、コーヒー、ジュースを飲み食べし、胃もよろこんでいるようでした。  
新矢 絹代(箕面市)

★お天気は曇っていましたが、温室の中は暑いくらいでした。いちごも3種類あり食べ比べができました。みんな、おなか一杯と言いつつもケーキやアイスなど楽しそうにいただいでいました。  
徳田 町子(松原市)

★今回初めて、保護者同伴の行事に参加しました。メンバーの普段とは違う一面を見ることができたこと、食べ放題で選ぶ種類にもそれぞれ個性が出て新たな発見もあり、充実した1日でした。  
谷村 恵里(八尾市)



大肢協

なにわの宮

福祉車両助成ありがとうございました!!

主任 嶋山 大志

このたび「公益財団法人 日本財団」から福祉車両購入の助成をいただきました。

おかげさまで利用者様の送迎ニーズに対して、これまで以上に対応することができます。新しい送迎車を迎え、利用者様の送迎をより安心安全に行えることができるようになり、利用者様、職員あわせて大変喜んでいただいております。

また、ご協力いただいた皆さまにも心からお礼申し上げます。ありがとうございました。



なにわの宮「トヨタ ハイエース」※リフト付き車イス対応車

大肢協

令和6年度 共同募金・NHK歳末たすけあい 助成金決定通知書交付式

理事長 野間田 徹

助成金：400,000円

対象事業：情報誌「あゆみ」作成・配布事業

3月31日 大阪府社会福祉会館にて、令和6年度 共同募金・NHK歳末たすけあい助成金決定の交付式があり、参加してきました。

共同募金は、戸別募金、学校募金、街頭募金、職域募金など様々な形で寄せられた府民の皆様からの善意による募金を原資にしています。その他「共同募金協力型自動販売機」による募金など、多様な募金方法があります。

当日は、助成団体の「大阪家庭少年友の会」から感謝の言葉と活動内容の紹介がありました。この会は、連続テレビ小説「虎に翼」の主人公のモデル・三淵嘉子さんが関わって設立された団体で、家庭裁判所と協力して、非行のあった少年少女の社会復帰や健全育成の手助けをしているボランティア団体です。

大肢協の場合は、情報誌「あゆみ」を年4回発行するための事業費として助成金をいただいております。大切に使用させていただきます。



販売

会員割引  
あります

夏ごろ 8S-40  
標準小売価格1個 4,590円(税込)  
特別価格 3,150円(税込)  
手帳ペーパーめん 50x30mm入  
ダンボール1ケース=8個入/商品サイズ=270x219x41mm

島原小町 ES-33  
標準小売価格1個 4,050円(税込)  
特別価格 2,700円(税込)  
全粒粉入手帳ペーパーめん 50x18mm入  
ダンボール1ケース=8個入 商品サイズ=337x219x36mm

◎ご注文は地域の父母の会または大肢連事務局まで  
TEL:06-6940-4181

【大肢協 ご協力深謝】(敬称略)

令和7年1月1日 ~ 3月31日 現在

ふれあい募金 大阪新阪急ホテル 63,411円  
寄 付 株式会社岡田本社 50,000円

大肢連

令和7年度総会のご案内

今年度の大肢連総会は、少人数で開催する予定です。

日時 4月23日(水) 午前10時45分~12時15分  
(受付 午前10時15分~)

会場 大阪市教育会館 東館302号  
住所:大阪市中央区法円坂1-1-38 3階  
(大阪メトロ谷町四丁目駅・JR森ノ宮駅より徒歩8分)

- 次第
- ①ご来賓あいさつ
  - ②報告事項 令和6年度事業報告  
令和6年度決算報告・監査報告
  - ③審議事項 役員改選(案)・規約改正(案)  
令和7年度事業計画(案)  
令和7年度予算(案)

※申込み・問合せは大肢連事務局まで

青い鳥郵便葉書の無償配布 ※詳細はお近くの郵便局まで

配布対象 重度身体障がい者(身体障害者手帳に「1級」又は「2級」の表記がある方)  
重度知的障がい者(療育手帳に「A」(又は「1度」、「2度」)の表記がある方)

受付期間 4月1日(火)~6月2日(月)

配布枚数 一人20枚

申出方法 最寄りの郵便局の窓口に身体障害者手帳又は療育手帳を提示し、所定の用紙に必要事項を記入、提出してください(なお、代人による提出も可能です)

配布方法 4月21日(月)以降、最寄りの郵便局よりお届け

ぴよんぴよん教室が、「大阪ふれあいキャンペーン」のSNSで紹介されました

大阪府、府内全市町村、障がい者団体等で構成する「大阪ふれあいキャンペーン」では、障がいに関する様々な情報を発信しています。



大阪府肢体不自由者協会ホームページのご案内

事業所の様子や、行事への参加報告、理事長からのメッセージ等々随時更新中!  
ぜひ左記【QRコード】を読み取って、大肢協ホームページに遊びに来てくださいね!

主な行事(4月~7月)

- ★造幣局特別観桜会(大阪府招待)  
4月4日(金)
- ★令和7年度大肢連総会 ※上記参照  
4月23日(水) 10:45~12:15 大阪市教育会館 東館
- ★日帰りレクリエーション(大阪府受託事業)  
5月24日(土) 吉本新喜劇  
6月28日(土) 琵琶湖博物館

